

## 第 58 回 大阪市廃棄物減量等推進審議会 会議要旨

1 日 時 平成 27 年 9 月 18 日（金）10 時 00 分から 11 時 45 分まで

2 場 所 大阪市環境局 第 1・2 会議室

3 出席者

（委員）

貫上会長、花嶋副会長、北井委員、後藤委員、斎藤委員、中野委員、増田委員、山際委員、鷺尾委員

（大阪市説明者）

北辻環境局長、林田環境局理事兼エネルギー政策室長、青野総務部長、山本事業部長、田村企画課長、金箱事業管理課長、清原家庭ごみ減量課長、宮崎一般廃棄物指導課長、山下企画課長代理（司会）

（大阪市・八尾市・松原市環境施設組合）

蓑田事務局長、松田施設部長

4 議 題 ・平成 27 年度のごみ量と次期基本計画における減量目標等について  
・大阪市一般廃棄物処理基本計画（素案）の概要について

5 議事要旨

（1） 大阪市から、平成 27 年度のごみ量と次期基本計画における減量目標等について、また、大阪市一般廃棄物処理基本計画（素案）の概要について、説明があった。

（2） 意見等の概要は以下のとおり

ア 分かりやすい情報提供や普及啓発を進めるとあるが、「もったいない」といった抽象的な表現だけではなく、例えば生ごみの減量では食品ロス排出による経済的損失の提示や食べ切り協力店事業の推進など、具体的な対策を実施する必要がある。

イ 高齢化が進む中、ごみの減量・資源化や適正処理についても人口動態等を考慮した施策を実施していく必要があり、そうした方向性を基本計画に書き込む必要がある。

ウ 生ごみの減量については、発生抑制が優先されるべきであるが、各家庭で実践できる堆肥化についても、ごみゼロリーダーを活用して取組を推進してほしい。

エ 分別ルールを守っていないごみの残置による啓発・指導を行っているが、そのごみが店舗のごみ容器に排出されることのないよう、十分な啓発を実施してほしい。

オ 大阪市のごみ減量は一定進んでいるが、その成果がうまく PR できていない。市民・事業者・行政それぞれの意欲向上のためにも、情報発信してほしい。

カ 本日の意見を踏まえて次期基本計画（素案）の作成を進めるとともに、パブリック・コメントにおける市民・事業者からの意見も反映して計画を策定すること。

6 会議資料

第 58 回大阪市廃棄物減量等推進審議会 資料